

令和4年度宮崎特別支援教育研究連合知的障がい教育研究部会 第3回理事会

日時:令和5年2月3日(金)

14:00~16:00

会場:みなみのかぜ支援学校

進行:小園 記録:高橋(彩)

I 開会行事

(1) 会長あいさつ みなみのかぜ支援学校 仲家 孝校長

本日はお忙しい中ご参加ありがとうございます。皆さんもご承知のとおり、令和4年7月に教員免許更新制度が廃止され、新しい研修制度が開始されます。ガイドラインによると、新たな教師の学びを実現するポイントとして5つあげられています。①教師に求められる資質能力の再整理②研修履歴を活用した指導助言等③校長に求められる資質能力の明確化④校内研修 OJT の活性化⑤研修成果の設定および効果的効率的な実施体制です。詳細はまだわかりませんが、研修履歴の作成やOJTの活性化につきましては、この知的部会の役割も大きいのではないかと思います。ぜひ次年度の各学校の研究計画の中に、九特連の福岡大会や全特連の徳島大会への参加を検討していただけると良いかと思います。本日は本年度の反省や次年度に向けての運営の在り方等の協議を頂きたいと思います。より良いものにしていただけたら幸いです。

(2) 配布資料確認

II 第3回理事会

(1) 令和4年度知的部会事業報告(資料P1~2)

(2) 令和4年度知的部会収支報告(資料P3)

【川越 T】収入の部の過不足の欄に「111425」とありますが、「9,541」に訂正をお願いいたします。支出の部、事項の所に事務局費とあります。その下に「研究会及び研究大会費」の記入をお願いします。

(3) 令和4年度九特連収支報告(資料P4)

【川越 T】資料5Pは令和4年度県特連知的部会の特別会計の報告書になります。

(4) 令和5年度知的部会事業計画案(資料P6~7)

(5) 令和5年度知的部会予算案(資料P8)

【川越 T】収入の部の「会費・摘要」の欄に、「1学級 500円 324学級」とありますが、「1学級 500円×324学級」に訂正をお願いいたします。

(6) 令和5年度九特連収支予算案(資料P9)

【小園T】ここまでで何かご質問等ありませんか。

【仲家T】 少し補足をします。全特連関係です。徳島大会ですが、参集型で行う方向で動いています。従来通り徳島に集まって大会を開く計画で進んでいますので、各学校の方から参加募集になるかもしれませんのでよろしくお願いします。九特連福岡大会についてです。福岡の方から分科会のテーマ等が送られてきました。事務局の方からも関係の先生方には送られていると思いますので、ご確認をよろしくお願いいたします。

【小園T】 会計の方から前回の理事会を受けて変更したところを、補足説明させていただきます。

【川越T】 前回の理事会で会計についてご質問を頂きまして、事務局の方で話し合いを行いましたので、提案させていただきます。令和10年度九特連宮崎大会準備金に向けての提案です。現在来年度に向けた知的部会の繰越金額が71万円あります。今までの収支決算書から、4月の時点で研究大会運営費20万円と事務局運搬費5万円があれば運営可能ではないかと考えられます。よって、繰越金額に少し余裕をもたせて毎年30万円と決めるのはいかがでしょうか。今年度のもので説明をさせていただくと、71万円の繰越金額を30万円にして残りの41万円を令和10年度宮崎大会に向けた積立金、九特連研究大会の通帳に振り込むということになります。平成29年度には繰越金が83万円あったため、知的部会の通帳から積立金として50万円が九特連の通帳に振り込まれていました。これで知的部会の繰越金の増額を阻止して、宮崎大会に向けて余裕をもつことができると考えられますが、いかがでしょうか。

《質問等特になし》

(7) 令和5年度理事選出について(資料P10~15)

【小園T】 最初に資料の13Pをご覧ください。FAXの送信用紙があります。次の理事を決めるにあたってこの用紙が必要となります。この用紙を次に理事になる先生・学校の方へ届けていただきたいと思います。確実に届けていただいて、提出をいただけるよう引継ぎをお願いいたします。小中学校の先生方にはP10~15の資料をつけていただいて次の方への引継ぎをお願いいたします。なかなか難しい事情もあるかと思いますが、確実に次の理事の先生方への引継ぎをよろしくお願いいたします。特別支援学校の先生方は12~15Pの資料を付けて引継ぎをお願いいたします。小中学校の先生方は、FAX送信票の「勤務校メールアドレス」をご記入いただくよう本校までFAXをお願いいたします。支援学校の先生方はミライムかFAXでお願いします。「勤務校メールアドレス」は、ご自身の持ってらっしゃるひむかメールアドレスや学校メールアドレスの方をご記入ください。支援学校の先生方はミライムなので記入不要です。確実な引継ぎが行われますよう、ご協力をお願いいたします。

【水野T】 資料をPDFで頂いていますが、Word等でのデータも頂けるでしょうか。その方がデータでの引継ぎや、入力してからの送信が可能かと思われます。小中学校においてもC4thでのデータのやり取りが可能だと聞いています。ひむかメール等で小中学校のどこかが窓口になっていただければ、C4thで拡散できるのではない

かと思えます。県特連ではその方向で考えています。いかがでしょうか。

【小園T】 こちらでも小中学校とのスムーズなやりとりについて検討しているところです。理事会終了後に、Wordでのデータを理事の先生方へ送信させていただきたいと思えます。

【瀬川T】 小中特研のまとめ役として事務局を担当しておりますが、私たちのところが小中学校の要となって支援学校と小中学校の結ぶことができると知的部会の方も上手くいくのかなと思ったところです。小中特研の事務局がその役を引き受けようと思っています。2年間で役割が変わるため、付属小は今年度で終了し、来年度は小戸小になるので、そちらのほうへお願いいたします。

【小園T】 ありがとうございます。次年度の担当と事務局の方と事前に打ち合わせをして、連絡体制についてよりスムーズになるようにしていきたいと思えます。

Ⅲ その他

【小園T】 資料の14Pからご覧ください。第2回の理事会で知的部会の規則・細則・申し合わせ事項について提案しました。その後、色々ご意見を頂きました。これから資料を共有させていただきます。

(画面共有)

規則の第7条をご覧ください。前回副会長の部分についてご提案をしましたが、第9条の部分で曖昧になっていたため、今後事務局のメンバー等が変わった時に、わかりやすくした方がよいとご意見を頂きました。申し合わせ事項の方に、新たに記載しました。今年度副会長の方を、研究大会の都城きりしま支援学校校長と都城地区の小松原中学校校長にお願いしました。小中特研の方から小中特研の会長又は副会長を入れて、事務局と小中特研の連絡をよりスムーズにした方がよいとご意見を頂きました。そこで、副会長の1人を宮崎県小中特研の副会長に知的部会の副会長になっていただきます。2人目に研究大会運営校の校長、3人目に運営担当地区の小中特研会長です。これについてまずご提案します。また、監事についてですが、次期研究大会運営担当校の校長、次期研究大会運営担当地区の小中特研会長です。研究大会ローテーションを新たに作成しています。副会長と監事のところを前回から少し変更しております。地区の表記の内容についてですが、細則の第3条の4にあたります。ここに表記してある順番で、ローテーションを組んでおります。今まで曖昧になっていた部分を、このように組ませていただきました。

【瀬川T】 副会長についてですが、小中特研の副会長が2人います。1人は情緒部会の方に携わっています。その関係で、会長の方が良いかなと思えました。もう1人の方は宮崎県と離れたところになるので、出張等が大変かもしれませんので、会長の方が良いかなと思えました。また、地区ローテーションの方で、校長が副会長になるということについて、小中特研の富永校長からお伝えしてほしいということがありました。校長で集まる機会があまりないので、副会長を決めるのは知的部会やエリア部会の方で決めていただくというよいことでした。

【仲家T】 校長間で私が引継ぎをしておけばよかったのですが、なかなか引継ぎができませんでした。本来は副会長が3名必要だったところを今年は2名で運営いたしました。以前

の資料によると、県の小中特研の会長か副会長かわかりませんが、宮崎地区の校長先生のお名前があるということがわかりました。瀬川先生からのご提案もありまして、今回このような形にさせていただきました。副会長は、県特連のブロック部会の宮崎中央地区の会長が副会長に入っているのかと思いましたが、県特研連の副会長として入られているので、エリア部会の会長と宮崎地区の会長と知的部会の宮崎地区の会長とが同じ方が、話がつながりやすいのかと思い、指名させていただきました。小中特研の組織がわからないところもあるので、上手くつながっているのであれば、会長でも構わないかと思えます。県特研連の会長さんも色々なところに出られていると思うので、分担もした方が良いのかなと思いましたが、会長の方が良いということであれば変更させていただきたいと思えます。各地区の校長先生方につきましては、エリア部会や地区の小中特研の会長は校長会の中で恐らく輪番で決まっているのではないかと思います。詳細はわかりませんが、小中特研の11ある地区の会長さんをお願いできたらなと思って入れさせていただきました。細則の中で4つに分けたのは、特別支援学校の担当が限られているため、支援学校がある地区で分けさせていただきました。もう一度持ち帰っていただいて、各地区のほうでよし悪しを言っていただければ、来年度のはじめに決まればいいかなと思えます。

【小園T】 理事会を進めるうえで、今までこちらがはっきり把握できていなかった部分について表記をさせていただきました。また各地区で持ち帰っていただいて、ご意見がありましたら事務局の方までお願いいたします。来年度の理事会の際には、また改めて正式なものでご提案させていただいて令和5年度からこの形で実施する形でもっていただけたいと思えます。

【仲家T】 今回ご提示したデータを早急に理事会共有させていただきますので、またご意見をください。

【小園T】 先ほどの令和5年度の理事選出のデータと併せて、事務局の方から知的部会規則・細則・申し合わせ事項について送らせていただきますので、必ずご確認とご検討の方をよろしくお願いいたします。その他何かありませんか。

【水野T】 こちらは県特連の事務局になっています。そこでも意見を出したのですが、今年度きりしまの方で分科会を行っていただきました。本校は校内研修として位置付けていなかったため、職員規模からすると参加者が少なかったと反省しております。本校の反省も受けて、支援学校も小中学校もできるだけ職員研修・全体研修として位置付けることができるのであれば、そうしていただきたい。オンライン開催になって出張旅費の関係や会場のキャパ等を心配する必要もないので、より多くの方にご参加いただいて県内の特別支援教育のスキルアップを図る必要があるかと思えます。何らかの形で、知的部会の方でも各学校校内研修として位置付けていただきたいという発信や、校長会にお願いをして働きかけていただけると良いのかなと思えます。また事務局でご検討ください。

【小園T】 ありがとうございます。来年度は知的部会の研究大会はありませんが、日南地区を中心に準備をすすめていきますので、少しでも早めに先生方に情報を発信して、校長会の働きかけや各学校に校内研として取り入れていただくということを考えていきたいと思えます。

- 【瀬川T】 県小中特研もなかなか皆が集まる機会がありませんので、ここに今回参加していただいている小中学校の先生方にはぜひ今の内容を周知していただきたいです。あわせて、県外の研究大会発表のローテーションについてお知らせします。令和5年度が串間地区、令和6年度が宮崎地区、令和7年度が西諸地区になります。各地区への連絡をよろしくをお願いします。
- 【小園T】 ありがとうございます。令和6年度以降も早めに動いていただけるよう、ご協力をお願いいたします。知的部会では例年第1回目の理事会の時に九特連と全特連のローテーションをご提案しています。こちらのデータも併せて後程送らせていただきたいと思っておりますので、ご確認をお願いいたします。他に何かありますか。
- 【仲家T】 事務局から理事の先生方に様々な連絡を取らせていただいているのですが、小中学校の方には瀬川先生にまず連絡をして、瀬川先生から小中学校の理事の先生方へ送るという2段階となっているかと思っております。そこで時間がかかるのではないかと考えています。ひむかメールだと担当の先生方が直接ご覧にならない場合もあるかと思っております。理事の先生方に直接届くような方法を考えているところなのですが、どういう形だとスムーズに連絡を取ることができるのか各学校の状況を教えていただくと有難いです。いかがでしょうか。
- 【小園T】 例えば、小中学校の方では Gmail を使ったやりとり等は行っているのでしょうか。
《Googleは使用するが、Gmail はあまり活用されていない様子》
- 【小園T】 事務局もひむかメールや学校代表メールでのやりとりに、様々な課題を感じている現状があります。
- 【仲家T】 ミライムと C4th が直接繋がらない現状なので、やはり小中特研事務局から繋いでいただくのがいいのかもしれないですね。
- 【小園T】 小中特研の代表の先生には少し負担がかかるかもしれませんが、その方が確実に送ることができるのであれば事務局側としてはデータのやりとりがしやすくなるのかなと思っております。
- 【仲家T】 ひむかメールを、知的部会事務局代表メールみたいな形で取得して、事務局長が確実に自分のパソコンで確認できるようにすればいいですかね。
- 【瀬川T】 事務局長と副事務局長がいるので、2人に宛てに送っていただくのが良いかと思っております。事務局としてのアドレスを確実に引き継いでいく方が、履歴が残るので良いかかもしれないですね。
- 【小園T】 事務局の方でひむかメールアドレスを取得して、そのアドレスを引き継いでいく形で来年度からやってみたいと思っております。
- 【仲家T】 小中特研の事務局のほうに2つアドレスを取っていく形ですね。支援学校の方はミライム上で共有フォルダ等も活用すればいいですね。県立は何とかできるかと思っております。
- 【小園T】 時期にもよりますが、早ければ2週間ほどで取得できるかと思っております。すぐ申請をしたいと思っております。先ほどの13PのFAX送信票には、小中の理事の先生方は新しく理事になった先生のひむかメールアドレスもしくは学校代表アドレスを書いてください。小中特研の先生方には、新たに取得したアドレスをまたご連絡したいと思っております。

IV 閉会行事

(1) 会長あいさつ みなみのかぜ支援学校 仲家 孝校長

今日は色々ありがとうございました。今年度は、大会など新しい試みで実施できたのは良かったかなと思います。この会の運営方法についても、ぜひ事務局の方にご意見を頂ければと思います。一番は、この会自体が先生方の会であるということ。自分たちの専門性を高めるための会であることが大前提になりますので、こんな研修会をしてみたいなど、そんな意見を各先生方が理事の先生を通して、事務局にどんどんあげていただけるともっと活発な会になるかなと思います。来年度以降もどうぞよろしくお願いいたします。